

巻頭言

大阪医科大学脳神経外科 特別任命教員教授
梶本 宜永



大阪医科大学 医師会が刊行して参りました「大阪医科大学医師会会報」は平成6年2月の創刊から22年が経過しました。医師会の広報誌として、医師会、大学およびその会員の活動の紹介、大学勤務医の抱える問題点を特集記事として掲載してまいりました。

インターネットが最も基本的な通信媒体となってまいりましたので、医師会会報も従来の紙媒体からインターネット配信に本号から完全に移行いたします。これまでは、印刷雑誌を送付しつつ、そのPDFファイルを医師会ホームページにも掲載しておりました。この印刷雑誌の発行・送付のコストが膨大でありますので、これを省くことでコストを節約し、皆様から頂いております会費の有効利用に務めてまいります。

電子化により、紙面のレイアウトが洗練され、カラーの写真や図譜も多く配置することが可能になりました。しかし、コンピュータやタブレットの画面では読みにくい、印刷したものを読みたいとお考えの会員様もおられると思います。その場合には、誠にお手数をお掛けしますが、記事を印刷してお読みいただきますようお願い申し上げます。

電子化に伴い、編集部と会員の皆様の距離がより近く、より双方向になります。どのような記事が読まれているのかが編集部が把握できますし、会員皆様の意見もメールなどで医師会、編集部が届きやすくなります。電子化されました「大阪医科大学医師会会報」を今後も引き続きましてお読みいただきますようお願い申し上げます。

